

グローバル・スタディ科（全学年用）

学習の目標 学習指導要領から

英語を通じて、言語に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、英語を聞いたり話したりするなどの能力の基礎を養う。また世界に広く目を向け、積極的に情報を得て、発信できる人間を目指す。

3年間を通した目標：将来、グローバル社会で主体的に行動し、たくましく豊かに生きる生徒の育成

- 1年：①小学校で育まれた素地を生かし、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。
 ②自分の気持ちや身の回りの人物、出来事等について、外国語の基本的な表現に関わってコミュニケーション能力を養う。
- 2年：①外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。
 ②事実関係を伝えたり、自分の意見を述べたり相手の考えを聞いたりするといった言語活動を行うことにより、コミュニケーション能力の育成を図る。
- 3年：①外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。
 ②言語の使用場面や言語の働きを更に広げ、身近な話題について表現したり、簡単な情報交換ができるコミュニケーション能力の育成を図る。

各学年の到達目標

	外国語表現の能力		外国語理解の能力	
	話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
1年	<ul style="list-style-type: none"> ◆S① 自分のことについて（名前、年齢、好みなど）伝えることができる。 ◆S② 家族、日課、趣味など身近なトピックについて、質問したり、質問に答えたりすることができる。 ◆S③ 自分の考えや気持ちなどが聞き手に正しく伝わるように、ジェスチャーや視覚的な補助などを用いながら話すことができる。 ◆S④ 買い物などのやりとりをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆W① 自分のことについて、基本的な情報を書くことができる。 ◆W② 友達や家族を紹介するなど、身近なことをまともによく書くことができる。 ◆W③ 自分の趣味や好き嫌いなどについて、理由を添えて書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆L① 日常の身近な事柄について理解することができる。 ◆L② 自己紹介や、旅行の日程などの具体的な事実を聞いて、内容の大切な部分を聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆R① 標識や、日常生活で使われる指示を読み、理解することができる。 ◆R② 自分の興味のあるトピックに関する文章を、イラストや写真等も参考にしながらあらすじや大切な部分を読み取ることができる。
2年	<ul style="list-style-type: none"> ◆◆S① 日本や、日本の伝統、文化に関して、写真や絵などの視覚的補助を用いながら、まとまった英文で発表することができる。 ◆◆S② 簡単な英語で、意見や気持ちをやりとりしたり、いろいろな工夫をして話を続けることができる。 ◆◆S③ なじみのあるトピックに関して、考えが伝わるように話の構成を考え、適切な音声で発表することができる。 ◆◆S④ 聞いたり読んだりしたことなどについて、問答したり意見を述べ合ったりなどすることができる。 <p>【読むこと】 ・英語で書かれた内容が表現されるよう適切に音読することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆◆W① 書き方のきまりに従って、書くことができる。 ◆◆W② 自分の考えが読み手に正しく伝わるように、文章構成に注意して文章を書くことができる。 ◆◆W③ 読んだことをもとに、話の概要や主人公の心情、自分の感想を、辞書などを用いて書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆◆L① 天気予報のような、身の回りのことに関する説明やスピーチを聞いて、概要や要点を聞き取ることができる。 ◆◆L② 話し手自身のことや、学校などのなじみのあることについて、話されている概要や要点を理解することができる。 ◆◆L③ 少し長めの議論でも、その要点を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆◆R① 挿絵や写真を参考にしながら、簡単な語を用いて書かれた物語のあらすじを正しく読み取ることができる。 ◆◆R② 短い物語や伝記、場所や文化の紹介などの説明文の内容を理解することができる。 ◆◆R③ 日常的なトピックを扱った話の内容や書き手の意見などに対して、感想を述べたり賛否やその理由を示したりなどすることができるよう、書かれた内容や考え方などをとらえることができる。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ◆◆◆S① ある話題について、賛成・反対といった複数の視点から理由を挙げて、意見を述べるができる。 ◆◆◆S② 身近なトピックについて、自分の意見や考えをわかりやすく話し、情報交換したり、会話を続けたりすることができる。 ◆◆◆S③ 使える表現をつないで、自分の主張を順序立て、分かりやすく話すことができる。 <p>【読むこと】 ・英語で書かれた内容が表現されるよう適切に音読することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆◆◆W① 聞いたり読んだりした内容について、感想や意見などを書くことができる。 ◆◆◆W② 身近な場面における出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちを書くことができる。 ◆◆◆W③ 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、筋道を立て、文章を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆◆◆L① 電話やアナウンスを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。 ◆◆◆L② 外国の人や行事、習慣などに関するまとまりのある英文を聞いて、概要を理解することができる。 ◆◆◆L③ 自分の周りで話されている少し長め議論でも、なじみのある内容であればその要点を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆◆◆R① 日常的なトピックを扱った文章の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりすることができる。 ◆◆◆R② あらかじめ学習を目的として書かれた記事や話の要点を理解することができる。

評価方法、普段の授業・家庭学習について

評価の観点
<p>○コミュニケーションへの関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> *活動に関心を持ち取り組んでいる *積極的に会話などの相互のやり取りを続けようとしている <p>★こんなところで見えています</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業中の態度、課題への取り組みの様子 ・提出物 ・ポイントカード、チェックシート、スタンプ等 ・主体的な課題解決や自己表現 など
<p>○表現の能力</p> <ul style="list-style-type: none"> *初歩的又は簡単な英語を用いて、場面や相手に応じて正しく適切に話したり、書いたりできる *習った知識や理解した文化・背景をベースに自分の言葉で表現できる <p>★こんなところで見えています</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インタビューテスト ・スピーチ（学年の段階に応じた方法） ・パワーアップスピーキングの応用 ・自己表現活動（ノートに記述） ・定期テストの課題&自由英作文 など
<p>○理解の能力</p> <ul style="list-style-type: none"> *初歩的又は簡単な英語の必要な情報を、正しく適切に聞き取ったり、読み取ったりできる <p>★こんなところで見えています</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の音読 ・Q&A（話題の中心をある程度把握） ・聞き取りのテスト ・定期テストの放送問題や長文問題 など
<p>○言語や文化についての知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none"> *言語や言語運用についての基本的な知識を身につけている *教材の背景にある文化や習慣、他国の文化などを理解している <p>★こんなところで見えています</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単語のテスト、基本文のテスト ・定期テストの文法問題や並べ替え問題 など

勉強の仕方
<p>1. 教科書を理解する</p> <p>1) 予習</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本文をノートに工夫して写す ② 新しい単語を書き出す ③ 意味調べ（辞書を積極的に活用する） <p>2) 復習</p> <ol style="list-style-type: none"> ① その日に学習したページの本文を何度も声に出して読む ② ノートに単語や基本文の練習をしたり、問題集の習った範囲を細めに取り組んだりする ③ その日の既習事項を用いて、自己表現活動をする
<p>2. 理解した英語を運用するにあたって良いプレゼンテーションをするための</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 情報収集と資料のまとめ ② 聞き手に伝わりやすい発表とそのための工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の言葉で表現する ・イラストなどの視覚的情報を用意する ③ G・S科のプレゼンテーションの約束 <ul style="list-style-type: none"> ・Big Voice ・Eye Contact ・Good Posture ・With Feelings ・Enjoy The Presentation <p>これらを授業だけでなく家庭でも意識して取り組もう。</p>

